

2017年 プログラム近況報告

エクアドル プンガラ地域開発プログラム

ご支援により
プンガラ地域の子どもたちの
生活が改善しています



プンガラ地域の子どもたちと家族に豊かな人生をもたらすための、皆さまの尊いご支援に感謝申し上げます。今年の最大の成果は、子どもたちがスポーツや文化行事などの様々な活動に参加できたことです。生徒会や子どもクラブ、学校のプロジェクトでリーダーを務めた子どもたちもいます。

一方、最大の課題は、子どもたちや若者の生活改善のために、政府機関の継続的な協力を得ることです。地域の子どもたちに対するご支援に、改めてお礼申し上げます。

プンガラ地域開発プログラム マネージャー

ホルヘ・イエペス

プンガラ地域での主な成果



栄養のある食事の作り方を学ぶ母親たち

健康状態が改善しました

子どもたちがより栄養価の高い食事をとっています。5歳未満の子どもを持つ385の家庭が、食材を栽培し、栄養のある食事を作るための研修に参加しました。

子どもたちがより健康になっています。

約450人の親と地域のリーダーが、子どもたちを健やかに育てる方法と妊娠中の健康について学ぶ講習会に参加しました。

教育を受けました

子どもたちの読み書きの能力が向上しました。

5つの教育センターで読み書きやコンピューターの使い方を学ぶプログラムが行われ、275人以上の子どもたちが参加しました。

子どもたちが学習支援を受けています。

約680人の生徒たちが、学校で美術、農業、科学を学ぶ特別な授業を受けました。



健康的な衛生習慣について学ぶ子どもたち

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが緊急事態に備えています。

28の村の住民と子どもたちが、応急手当の講習会と避難訓練に参加しました。

より多くの若者が自分たち権利について声をあげました。

28の村の約900人の子どもたちが、生徒会やゲーム、イベントに参加し、子どもの権利について意見を表明しました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが学校で安心して過ごせるようになりました。

505人の子どもたちがいじめ防止キャンペーンに参加し、自尊心を高めました。

子どもたちが以前よりも両親の愛を感じています。

65人の子どもとその家族が、愛情を持って子どもを育てる方法を学びました。また、約110人の教会の指導者が、良い価値観に基づく子どもの成長についてのセミナーを開催しました。



チャイルドの絵「子どもたちが健康に過ごせる環境」
(シンシア、14歳)

「以前は学校には女の子が参加できる活動が何もありませんでした。でも今は、生徒会に参加したり、いろいろなクラブで運動したり、絵を描いたり、工作することもできます。」

ダイアナちゃん
(12歳、前列中央の女の子)



「両親は私のことなど気にかけていないと思っていました。でも、今は私のことを大切にしてくれるし、気遣いと愛情を示してくれています。」

ルシアちゃん
(10歳、後列右の絵を持っている女の子)



「多くの親が子どもの価値と権利についての研修を受けました。今は、子どもたちの気持ちを理解して寄り添い、愛情を持って守り育てることの大切さを理解しています。」

マリアさん (地域の母親、中央の黒いセーターの女性)



「前は読書が嫌いでしたが、学校で行われた講習会に参加してから読書が好きになりました。特に両親と一緒に本を読むのが好きです。」

グレイヴィン君 (9歳、写真左)





チャイルドの絵「わたしの地域」(ベルタ、14歳)

青少年対象の 講習会で磨いた リーダーシップ

「以前のぼくはとても内気な子どもでした。人の前で話すのが怖くて、グループでの活動に参加するのは嫌いでした。子どもや若者の問題や権利について何も知りませんでした」と話すのは14歳のマウリシオ君です。

「でも、青少年向けの講習会に参加して、自分たちの意見も大切なのだということを知り、ほかの人と安心して意見を言い合えるようになりました。自分がリーダーとして人を導くのが好きだということにも気づき、学校でもいろいろなことに参加するようになりました。今は若者のネットワークに参加しています。10代のグループのリーダーとして、若者の参加を促したり、アートを通じて地域の文化を高める活動をしています。

ワールド・ビジョンの青少年向けの講習会で学ぶことができ良かったです。リーダーシップや子どもの権利についての研修のおかげで、リーダーとして成長することができました。」



青少年対象の講習会でリーダーを務めるマウリシオ君
(黒いシャツを着た立っている男の子)



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話 : 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)
e-mail : dservice@worldvision.or.jp
ホームページ : www.worldvision.jp



プログラム番号
ECU-190632

エクアドル ブンガラ地域開発プログラム (ECU-190632)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	34,999,944
前期からの繰越額	1,879,689
プログラム支援額合計	36,879,633
プログラム支出額	
プロジェクト①0歳～5歳を対象とした事業	4,589,659 ●
プロジェクト②6歳～12歳を対象とした事業	11,972,526 ●
プロジェクト③13歳～18歳を対象とした事業	7,925,405 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	12,532,645 ●
プログラム支出額合計	37,020,235
次期繰越額	-140,602

活動内容

プロジェクト①0歳～5歳を対象とした事業

- ・保護者を対象とした栄養価の高い食事の作り方に関する研修
- ・衛生に関する住民への啓発・研修
- ・家庭菜園の支援
- ・保健ボランティアへの研修

プロジェクト②6歳～12歳を対象とした事業

- ・生徒の読解力改善のためのカリキュラム作成や教材作成に関する教師への研修
- ・生徒の学力向上・ITスキル向上のための支援
- ・地域内に飲料水を殺菌する機械を設置
- ・スポーツなどの課外活動の支援

プロジェクト③13歳～18歳を対象とした事業

- ・子どもに教育を受けさせることの重要性に関する保護者への啓発活動
- ・支援地域に多い社会問題に関するライフ・スキル研修 (性教育、飲酒の危険性、自己肯定感の向上、家族との良いコミュニケーション方法など)
- ・子どもの権利に関する研修

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・青少年グループのネットワーク強化や、グループが企画した文化的イベントの実施支援